

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公開番号】特開2002-203186(P2002-203186A)

【公開日】平成14年7月19日(2002.7.19)

【出願番号】特願2000-401124(P2000-401124)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 17/60

G 06 F 17/21

G 06 F 19/00

【F I】

G 06 F 17/60 340

G 06 F 17/60 ZEC

G 06 F 17/21 596A

G 06 F 19/00 300N

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月19日(2003.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】書類作成装置および記録媒体

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

合意した書類を作成する書類作成プログラムを記憶した記録媒体において、
コンピュータに、

書類の項目を入力して当該書類の原型を作成するステップと、

上記作成した原型をセンタを介して他のクライアントに送信するステップと、

上記他のクライアントからセンタを介して返信された内容が修正情報の場合には原型に反映あるいは内容が合意であった場合には合意文書と設定するステップと、

上記設定された合意文書をセンタを介してクライアントに送信して印刷させるステップとを実行させるための書類作成プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記録媒体

。

【請求項2】

合意した書類を作成する書類作成プログラムを記憶した記録媒体において、
コンピュータに、

センタから書類の原型が送信されてきたときに受信するステップと、

上記受信した原型を修正した修正情報を上記センタに返信あるいは原型の合意の旨を返信するステップと、

センタから合意文書が送信されてきたときに受信して印刷するステップと
を実行させるための書類作成プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記録媒体

。

【請求項 3】

合意した書類を作成する書類作成プログラムを記憶した記録媒体において、
コンピュータに、

書類の項目を入力して当該書類の原型を作成するステップと、
上記作成した原型を他のクライアントに送信するステップと、
上記他のクライアントから返信されてきた内容が修正情報の場合には原型に反映あるいは
内容が合意であった場合には合意文書と設定するステップと、
上記設定された合意文書をクライアントに送信して印刷させるステップと
を実行させるための書類作成プログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記録媒体
。

【請求項 4】

合意した書類を作成する書類作成装置において、
書類の項目を入力して当該書類の原型を作成する手段と、
上記作成した原型をセンタを介して他のクライアントに送信する手段と、
上記他のクライアントからセンタを介して返信された内容が修正情報の場合には原型に反映
あるいは内容が合意であった場合には合意文書と設定する手段と、
上記設定された合意文書をセンタを介してクライアントに送信して印刷させる手段と
を有する書類作成装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、合意した書類を作成する書類作成装置および記録媒体に関するものである。